

## 「柏市学校給食将来構想改訂版（案）」のパブリックコメントの実施結果

### 1 意見募集の概要

名称	柏市学校給食将来構想改訂版（案）
意見提出期間	令和6年1月4日（木）から令和6年2月5日（月）まで
市民への周知方法	行政資料室（市役所本庁舎1階）、行政資料コーナー（沼南庁舎1階）、近隣センター、富勢出張所、柏駅前行政サービスセンター、学校給食課窓口、市のホームページ

### 2 結果の概要

提出された意見は次のとおりです。

意見提出者数	29人
インターネット	19人
ファクシミリ	9人
郵送	1人
直接持参	0人

### 3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

項目（学校給食基本方針に基づく分類）	件数
総数	54件
1. 安全・安心な学校給食の提供	4件
2. 食育の推進	8件
3. 将来にわたり安定的な学校給食の提供	14件
4. その他（学校給食将来構想案に関する事）	21件
5. その他（学校給食将来構想案に対する意見以外のもの）	7件

1. 安全・安心な学校給食の提供

No	意見	市の考え
1	子ども達には安心して安全な食を提供したい。市内一部地域からでもオーガニック食材による給食が実施されることを望む。	有機食材の活用は、安定的な量の確保や規格、価格などの課題があるため、柏市ではそれらの課題解決に向け、農政部門と連携して調査・研究を進めています。
2	地産地消は、勿論のこと、すぐに全部は無理でも、半分でも良いので、オーガニック給食にしてほしい。	
3	<p>今いすみ市の有機米給食が全国的に有名になっています。是非柏市の子供たちにも有機米給食を食べさせてあげたいと思います。</p> <p>アレルギーは個人差があるから不要と言う人がいます。確かにアレルギーの原因は完全に究明されてはいませんが、私たちの子供時代にはアレルギーは今のようによくはありませんでした。さまざまな化学物質の使用の結果による複合汚染であることは明白です。</p> <p>子供たちの健康のために、少しでも原因を取り除くよう、オーガニック給食の実現を願うものです。</p> <p>費用と言っても、いつまでもはつきりしない西口開発などに巨額の市費を費やすことを考えれば、問題にならないと思います。</p> <p>市民のことを考える市長であるならば、すぐにでも決断していただきたい。</p> <p>柏市が変わる、良くなるのわかりやすい指標になるでしょう。</p>	
4	有機食材を使う日、地場産食材の日を、月単位などに増やしてください。	

## 2. 食育の推進

No	意見	市の考え
1	<p>詳細な報告ありがとうございます。現状が良く分かりました。</p> <p>子どもたちにとっても、食育にとっても、自校方式の良さが良く分かりましたので、将来的には全校に展開する事を念頭に計画を進めて頂きたいと願います。</p> <p>その際、是非とも食材は地産地消で、出来れば無農薬有機農法の安全な野菜を。</p>	<p>学校給食で使用する食材は、可能な限り地場産物を使用することを心掛けています。</p> <p>学校給食に柏産の野菜や米を使用することは食育や農業振興にも大きな効果があるため、引き続き地産地消を推進してまいります。</p>
2	<p>給食の食材はぜひ柏市の農家さんが作った野菜や米を使って欲しいです</p>	
3	<p>柏で作られた農産物、畜産物が柏の子どもたちを育てる。</p> <p>地産地消の魅力ある給食は、子どもたちを元気付けるだけでなく、持続的な農業、畜産業に夢を抱ける事に繋がると思います。</p> <p>「僕の学校の給食は、凄く美味しいんだよ！」と公園で遊んでる子供が自慢していました。自校方式ならではの良さが持続されます様に。</p>	
4	<p>3食の中での1食だからと給食を軽んじる人もいますが、その1食が食の中心になっている子もいます。ぜひ地産地消の給食で農家の人にとっても有効な給食であるようになってほしいと思います。</p>	
5	<p>子どもは私たちの未来です。宝です。子どもたちが健やかに成長していけるように、おいしく安全な給食の提供をお願いいたします。</p> <p>子どもたちに「おいしく安全な給食を」という点から、『できるだけ低農薬で栽培された、柏産の農産物を食材に』していただきたいと思います。地産地消で柏の農家さんを応援できます。</p>	
6	<p>学校給食の果たす食育の役割りはとても大きく大切です。給食を楽しみにしている子どもたち、地産地消を学ぶ事もできます。栄養士さんが各校に配置されることも良いことです。ぜひ将来的には有機米、野菜を取り入れることをして欲しい。</p>	

7	市費での栄養教諭等が配置されていて、子どもたちにとってとても良い環境、食育指導が進んでいると思います。市費で行っているとの広報（宣伝）も、もっとあって良いかと思います。	前ページに同じ
8	学校給食の果たす食育の役割りはとても大きく大切です。給食を楽しみにしている子どもたち、地産地消を学ぶ事もできます。栄養士さんが各校に配置されることも良いことです。ぜひ将来的には有機米、野菜を取り入れることをして欲しい。	

### 3. 将来にわたり安定的な学校給食の提供

No	意見	市の考え
1	沼南地域については、校舎建て替えの際、調理場の設置も検討してほしい。一カ所で大量の給食を作ることが質を落とすことにつながると思う。センターで作る給食数が減れば、自校方式に近づくとと思う。	<p>自校方式の学校は、既存の給食室やその設置スペースを活用して、改修、増築、建替えを行うことが可能ですが、沼南地域の学校は配膳室しかないため、多くの学校は給食室の設置に必要な敷地面積を確保することが困難なことが今回の調査で改めて判明しました。</p> <p>今後改訂予定の「柏市立学校施設個別施設計画」との整合を図っていきます。</p>
2	自校方式の維持とあり、安心しました。沼南も、自校方式が出来るところはないか、検討してほしいです。	
3	ぜひ、沼南地域でも自校直営の給食が届けられるようになることを願っています。	
4	学校立て替えの際は是非とも給食室の整備も一緒に考えてください	
5	今は、やむを得ず、センターを必要としているが、旧柏市内だけでなく、沼南地域も早く自校給食を実施してほしい。それが、柏市との合併時の約束と聞いている。	
6	柏市の給食は私の子供もおいしいと喜んでいました。是非今の自校方式を続け、沼南地域にもそれを広めていただきたい。	
7	旧沼南地区は今の段階ではセンターの建て替えが喫緊の課題だと思いますが、将来的には自校方式を検討してほしいです。	
8	気になるのは、沼南地区の子どもたちです。取り敢えずセンターの新築ですが、なかなか進んでいないときいています。1日も早く安心安全な給食を沼南の子どもたちにも提供してください。この事については同じ柏市なのに提供方法が異なる点について、柏地区と同じ方法で提供できるよう考えてほしいと思います。未来を担う子どもたちのために惜しまず財源を使っていたきたいと思います。	

9	<p>沼南地域も同じく柏市です。 老朽化した沼南センターの建て替えは急務かとおもいますが、自校方式を検討して出来るところは是非進めてもらいたいと思ってます。 よろしくお願いします。</p>	前ページと同じ
10	<p>旧沼南地区の給食も将来は自校方式に移行できるようにしていただきたいです。 「学校給食センターは建て替えることとします」「それは急がなくてはならない」と聞いてから、かなりの時間が経過しています。が、未だに進展しているように思えません。スピードアップをして取り組んでいただきたいです。また、その進展状況を議会及び広報等で市民に公開していただきたいと思います。</p>	
11	<p>学校の老朽化に伴う校舎の建て替えの際、給食室の整備を視野に入れて行ってください。沼南地域も同じ柏市です。沼南センターの建て替えも急ぎながら、将来的にはこの地域での自校方式給食が出来るところはないのかの検討を加えてください。センター給食数が減ることで「センター給食」の質を上げることが出来るのではないかと思います。</p>	
12	<p>自校方式の継続、安心しました。労働環境の整備も、是非実現してほしいです。 沼南地区のセンターについては、各学校設置が無理ならば、せめてセンターを2、3ヶ所に分けるということはどうでしょうか？建て直す前に、ご検討をお願いします。</p>	<p>学校給食センターは「工場」扱いとなり、設置できる場所が限定されるため、限られた選択肢の中で上下水道等インフラの整備状況、財政面、効率的な運営等を考慮しながら検討を進めています。</p>
13	<p>沼南の給食センターの状況が悪いと聞いています。建替を急ぐと共に、それまでの間、働く人が少しでも楽になれる環境を作るよう（クーラーの設置など）配慮して下さい。</p>	<p>提供する給食だけでなく、働く人にとっても安全・安心な職場であるよう、現在の学校給食センターでも可能な限りの環境整備を進めてまいります。</p>
14	<p>同じく第5章に「学校給食センターは建て替える」とありますがなかなか進んでないようです。 それまでの間、給食センターで働いている方たちの、労働環境が気になります。せめて調理室へのエアコンは、すぐに設置してください。安心して働ける職場でこそ、安全な給食が作られると思います。</p>	

4. その他（将来構想案に関する事）

No	意見	市の考え
1	<p>現在の自校式給食が引き続きできるようお願いします。小さい頃からこの柏市の自校式給食で育ってきました。給食のもたらす食育の力は大きく、自校式の温かさ、家庭では出せないレシピの多さ、美味しさだからこそです。現在教育現場で働いており、私たちが学生の頃に比べ、給食のありがたみが減ったように感じます。給食を無理に食べさせなくなったことによることも一因としてあるのではと思います。しかし、それは教育現場での伝え方で変えることはできると思います。その為にも、食の楽しみ、喜びを伝えられるよう美味しくて季節に応じた色とりどりな食事を、これからも自校式でお願いします。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の給食運営の参考とさせていただきます。</p> <p>引き続き安全・安心でおいしい学校給食の提供に努めてまいります。</p>
2	<p>自校直営の給食の継続が確認でき安心しました。ありがとうございます。</p> <p>食育基本法という法律があることを知り、その内容は素晴らしいなあと考えています。子ども達に食の大切さを伝えて、給食を通じてそのことが実感されることに期待します。</p>	
3	<p>コストは割高になるけれど、自校給食を維持するとあり、嬉しく思いました。</p> <p>たとえコストが割高になっても、未来を担う子ども達が美味しい給食を食べて、元気に、丈夫に育つのであれば、柏の明るい未来につながると 생각합니다。</p>	
4	<p>調理場の維持を掲げられていてうれしい。学校に栄養士さんが居ること、作り手が見えることは子ども達にとって、宝の学びである。</p>	
5	<p>令和3年にセンター方式をすすめようとする「柏市学校給食将来構想」が出たとき、顔のみえない給食になることに反対でした。今回は自校方式が維持されるという方針になり、とてもうれしく思います。栄養士さんが各学校に配置されていることもとても安心です。そのことで食育、アレルギー対応などきめ細かい配慮がされています。そして給食室が自校にあることで子どもたちもより身近に給食を感じられ、食に向き合える環境になると思います。</p> <p>調理室に必要な敷地面積の問題など課題はあると思いますが、2階建てにするなど工夫して自校方式を進めてください。</p>	

6	<p>給食の改定将来構想案拝見しました。</p> <p>自校方式が継続される方向性が明記されていて、市民の声を聴いていただけたと思いました。既に自校給食維持のための取り組みが始まっていることに安心しました。</p> <p>この方式を進めるに当たり、色々な困難な点も書かれてありました。</p> <p>敷地面積、児童数の変化、労働力の不足、財源不足等々課題も沢山あることもわかりました。ここを何とか工夫して未来の子どもたちのために柏市の宝とも云える自校給食を守ってほしいと強く思います。</p> <p>この点で言えば太田市長が子育てしやすい柏市を目指していることから大きく期待できると考えます。</p>	前ページと同じ
7	<p>基本的な方向が建て替えて、自校給食を維持していくことに敬意を表します。子どもたちの心身とも健やかな発達を地方自治体として保障する立場で今後とも、進んでいくことを期待します。</p>	
8	<p>自校式給食の良さは行事に対応できるところ。昼休みのない早帰りとなる時は特に低学年が助かる。また、昼の放送で食材についての放送を栄養教諭が企画するなど子どもの食育に大きな影響があり大切だと感じる。</p>	
9	<p>私は柏市出身です。自校式の学校は自校式で続けて欲しい。</p>	
10	<p>自校方式の給食を維持していくとあり、安心しました。子どもたちが温かい給食を温かくたべれて、地場の野菜など安心、安全なものをたべれることをなにより望みます。</p> <p>また今回のようにいつ自然災害にみまわれるかわかりません。学校に調理場があることは、地域住民にとっても安心感がちかいます。</p>	
11	<p>方向性で「自校方式調理場は維持していくことを基本とします」というのを見て、本当に嬉しく思いました。自校方式は、「食育や食を通じた学びを進めやすい環境にある」としてはいますが、本当にその通りだと思います。</p> <p>児童数の変化や校舎の老朽化などの問題も指摘されていますが、子どもたちのために税を使って未来を担う子ども達が柏市に住んで良かったと思う給食環境を作っていただけるように切望します。</p>	



12	<p>この度、太田市長が学校給食を自校方式にする方針を出された事を高く評価したいと思います。</p> <p>地産地消で美味しい給食を頂きながら食を学べるし、農家さんやお店などの収入にもなるし、地域の活性化にもつながると思います。</p> <p>センター方式だと何千食分も安定して供給するには、輸入業者が入るので、お米や肉などの品質が信用出来ません。教育や医療、福祉に予算を付けて下さる太田市長を応援します。</p>	前ページと同じ
13	<p>自校方式の給食を維持することができ、よかったと思っています。又、自校方式調理場があることが子供たちにとって給食のありがたさや地域の畑からおいしい食の材料が得られるありがたさもわかると思います。</p>	
14	<p>第5章に「自校方式調理場は維持していく」とあり、良かったです。施設整備を進めるにあたって、どうしたら自校方式調理場を維持出来るかの観点で進めてください。応援していますので、頑張ってください。</p>	
15	<p>自校方式の給食が調理師さんにとっても子どもたちにとっても作りたてで美味しいです。毎日の反応が双方に良い影響があります。地産地消をどこの地域でもすすめられることを望みます。調理師さんたちの労働環境を整えることも必須です。</p>	
16	<p>学校給食は義務教育の一環として、本来ならば、無償とし、食育の面からとても大切な時間空間と考えます。</p> <p>学校ごとに栄養士を配置し、（市独自で配置している所もある。）自校方式で調理し、地産地消、有機農業を支える学校給食にして行くなれば、農業を守り、地球環境にも良い影響があります、SDGsを柏市から繋げていきたいものです。子どもさんの健やかな育ちを支えるのは、学校給食は有効な取り組みです。</p> <p>「つづくをつなぐ」はまさに、学校給食だと考えます。自校給食は続けてください。</p>	
17	<p>柏市の自校方式給食＝調理場を可能な限り維持」という方針、とてもうれしいです。ぜひぜひこのまま、今以上に柏の宝「自校方式給食」を守ってくださるよう更にお願いいいたします。</p>	

18	<p>給食の自校式、決めていただき、ありがとうございます。</p> <p>朝の職場、子供達が給食室を通りかかると「今日ごはんは何」と聞く声があります。献立な楽しみで好きな食事はおかわりし、残らないです。温かくて心のこもった給食をお願いします。地産地消は地元が活性化するし、商店があるので遠くまで買い物に行かなくて済みます。</p>	前ページと同じ
19	<p>市長が自校方式を決断して下さいありがとうございます。</p> <p>食材生産者は潤い、子供達には安全でおいしい給食が提供出来る。</p> <p>自校方式を是非、続けて下さる様お願い致します。</p>	
20	<p>・太田和美市長誕生から2年が経過しました。柏で生まれ、柏の給食で育った太田市長が施政方針の中で、「作り手が見え、食に関して身近に感じることが出来る現在の自校方式を維持してまいります。」と表明され、「自校方式」を維持、継続を願った市民の多くは大変うれしい気持ちでした。今回の改定案の中で「自校方式調理場」は維持していくことを基本。給食をより身近に感じられる、食育や食を通じた学びを進めやすい環境にあるため、可能な限り維持していきますと書かれており、各学校への栄養士配置も本当にうれしく受けとめることが出来ました。市民の声を受けとめ、何よりも子どもたちにとって大切な「給食」が「食育」としての重要性を基本としていることに感動すら覚えます。感謝の気持ちでいっぱいになります。</p>	
21	<p>太田市長になり、給食が自校方式で調理場を維持していくことが基本となったことは、ほんとうに喜ばしいことです。市長に感謝申し上げます。子どもたちは給食が大好きです。栄養士さんとも話ができるのも喜んでます。子どもは宝です。未来をになう子どもたちにどうか財源を使っただけの柏市にしてください。地産地消で安心できる作物を！</p>	

5. その他（学校給食将来構想案に対する意見以外のもの）

No	意見	市の考え
1	給食費支払いの心配無く、小中学生が直ちに全員が無償で、安心して、食べられる給食を実施すべき。教育が義務であればなおのこと給食費を、無償にするべきです。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の給食運営の参考とさせていただきます。
2	自民党政権のために柏市民のみならず、国民が貧困化している現在、給食費の無償化を実現してほしい。	
3	市議会での傍聴は一部しか参加できませんでしたが、2/1発行の市議会だよりP3、佐藤議員への質問の回答に「学校給食法で食材費は保護者の負担」とありますが、2022年10/7参議院本会議で、岸田首相は「保護者が負担する学校給食費を自治体が補助することを妨げるものではない」と答弁しています。国が補助するのが一番良いのですが、それまで市からの補助をすることは可能です。改訂版（案）P18、21が気になりました。お願いですから、コスト軽減を念頭にせず、将来を担う子どもたちに、多いに市の予算を投資してください。	
4	調理師さん達が働きやすい環境を是非ともお願いいたします、クーラーは必要です	
5	基本方針の中で「調理員が安心して仕事がしやすい環境で・・・働きやすい調理場を目指します」とあります。クーラーの設置などを更に進めて働く人が安心して働ける職場になることを願っています。身近な所での働く人の姿を見ることは子ども達にとって、とても大切なことだと思います。その人達が笑顔で明るく子ども達に接することができるようにがんばってほしいと思っています。	
6	給食室の空調設備の無い現状には驚くばかりです。 今まで放置されて来たことが信じられません。 給食室も給食センターも災害時対応も視野に入れて頂きたいと思います。	

7	<p>調理員の仕事に関し、安心・安全な給食につながる仕事のしやすい環境を目指すと具体的に表現されています。改善の一つに「クーラーの設置」をとり入れ、働きやすい環境を作ってください。多大な財源が必要であることも記されていますが、未来を担う子どもたちのために財源を使うことは当然と思います。</p> <p>給食費の無償化が3か月実施されましたが、「教育の無償化」実現の観点から今後も無償化実施にご尽力下さい。</p>	前ページに同じ
---	--	---------